

# 大田原市における発達障害児、 情緒障害児の早期発見、 早期支援のための研究

下泉秀夫<sup>1</sup>、渡辺浩史<sup>1</sup>、宮島 有果<sup>2</sup>

1: 国際医療福祉リハビリテーションセンター

2: 国際医療福祉大学大学院

# 背景 1

- 大田原市では、平成16年より、発達障害児、情緒障害児の早期発見・早期支援を目的として、医師（国際医療福祉リハビリテーションセンターなす療育園医師）、市子ども幸福課保健師・心理士が、市内の全保育所・幼稚園へ訪問し、事前に得られた保護者及び園の先生方からの問診票をもとに全園児の行動観察を行い、園の先生方と意見交換をする形で、5歳児（年中児）を対象とした健診を行ってきた。

（図：大田原市5歳児健診の方法（訪問型）参照）

# 図：大田原市5歳児健診の方法（訪問型）

保健師が園を訪問し「5歳児健診のおしらせ」「健康診査票（保護者向け）」「保育者シート」を配布、回収



**事前カンファレンス**（保健師、園の保育士・教諭）：  
健診での要観察児のピックアップ



**発達健診**：小児科医師、保健師、心理士のチームで園を訪問し保育観察、園の先生方と相談・指導



全対象児へ文書  
で結果返却

保健師が保護者と面接し、  
個別相談・医療療育機関紹介



**事後指導**（6カ月後に保健師・心理士が園を再度訪問）

# 背景2 大田原市の平成26年度 5歳児健診結果

- 対象児 601名 (受診児590名 98.2%)
  - 要観察児 199名 (33.7%)
    - ・園で経過観察 82名 (13.9%)
    - ・個別相談紹介 64名 (10.8%)
    - ・医療療育機関紹介 32名 (5.4%)
    - ・既に医療療育機関で経過観察中 21名 (3.6%)
- 結果の内容
  - ・発達障害の疑い 152名 (25.7%)
  - ・育児上の問題による情緒障害 18名 (3.1%)
  - ・その他成長・発達の遅れ 29名 (4.9%)

# 調査研究の概要

## 研究の倫理的手続き

- ・国際医療福祉大学研究倫理委員会にて承認を受けた。(承認番号 13-B-145)
- ・平成28年2月16日大田原市個人情報保護審査会にて、情報提供することは妥当であると判断された。

受診児童全員の乳幼児健診記録(乳児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診、5歳児健診)のコピー

受診児童全員の乳幼児健診記録のデータベースの作成

5歳児健診「異常なし」/「発達障害・情緒障害の疑い」の2群間の比較

発達障害、情緒障害の早期発見・早期支援の指標、より良い家庭環境、生活環境の指標を抽出

成果のまとめ:発達障害、情緒障害を早期に発見する乳幼児健診システム、地域における早期支援システムを開発し、成果物を全国に紹介する。

# 研究対象

- 平成18年から25年に大田原市の5歳児健診を受診した4,583名の乳児健診(4か月児健診、6か月児健診、10か月児健診)、1歳6か月児健診、2歳児健診、3歳児健診、5歳児健診の記録。
- 受診人数

年度	18	19	20	21	22	23	24	25
人数	659	595	674	555	542	497	534	527

# 入力項目1

プロフィール		性別、父親の年齢、母親の年齢、出生順位、在胎週数、出生時体重、出生時身長、分娩経過、妊娠中の異常
4か月児健康診査票	保護者記入・健診結果票	発達、栄養法、体重、身長、頭囲、カウプ指数、発達診査、総合判定発達確認、診察所見、体重、身長、頭囲、カウプ指数、総合判定
	保護者アンケート	育児の心配、疲れ、子どもをしかる、育児が楽しい、日中の過ごし方、育児の相談、家族の育児への協力
6か月児健康診査票	保護者記入・健診結果票	発達、栄養法、体重、身長、頭囲、カウプ指数、発達診査、総合判定
	保護者アンケート	育児の心配、疲れ、子どもをしかる、育児が楽しい、日中の過ごし方、育児の相談、家族の育児への協力

# 入力項目2

10か月 児健康 診査票	保護者記入	発達、離乳食
	健診結果票	体重、身長、頭位、カウプ指数、小児科診察結果、発達診査、総合判定
	保護者アンケート	育児の心配、疲れ、子どもをしかる、育児が楽しい、日中の過ごし方、育児の相談、家族の育児への協力
1歳6か 月児健 康診査 票	保護者記入	既往歴、発達、生活習慣、食事
	保護者アンケート	あなたの健康、育児は？、お子さんは？、悩んでいるときに相談に乗ってくれる人、育児の協力者、家庭で困っていること、児の起床時間、就寝時間、朝食
	健診結果票	体重、身長、カウプ指数、小児科診察結果、歯科診察結果、発達、総合判定



# 入力項目3

2歳児 歯科健診	健康診査票	発達、生活習慣(食事)
	保護者アンケート	あなたの健康、育児は？、お子さんは？、悩んでいるときに相談に乗ってくれる人、育児の協力者、家庭で困っていること、児の起床時間、就寝時間、朝食
	健診結果票	体重、身長、カウプ指数、歯科診察結果、発達、総合判定
3歳児 健診	健康診査票	ひきつけ、発達(運動、言葉、社会性、基本的な生活習慣)
	保護者アンケート	あなたの健康、育児は？、お子さんは？、悩んでいるときに相談に乗ってくれる人、育児の協力者、家庭で困っていること、児の起床時間、就寝時間、朝食
	健診結果票	体重、身長、カウプ指数、歯科診察結果、内科診察、発達確認、総合判定

# 入力項目4

5歳児 健診	健診結果 票	事前カンファレンス、幼児健康診査受 診状況、発達健診、処遇結果
	健康診査 票(保護者 記入)	運動発達(移動運動、手の運動)、基 本的習慣、対人関係、発語、言語理 解、発音
	健康診査 票(保育者 用質問シ ート)	運動発達(移動運動、手の運動)、基 本的習慣、対人関係、発語、言語理 解、発音

# 結果

- 1) 児童数4,583人の、出生時、4か月児健診、6か月児健診、10か月児健診、1歳6か月児健診、2歳児健診、3歳児健診、5歳児健診の健診記録から437項目のデータベースが完成した。
- 2) データベースから、5歳児健診の要観察児（園で経過観察、個別相談紹介、医療療育機関紹介、既に医療療育機関で経過観察中）と定型発達児の各項目(4ヶ月、10ヶ月、1歳半、2歳、3歳)の比較の検定を進行中である。

## 【結論】

1) 発達障害児・情緒障害児をより早期に発見するための発達特徴、成育環境の指標を明らかにし、早期発見のための乳幼児健診システム、早期支援システムを開発する。

2) 今回作成したデータベースは、大田原市内の8年間のほぼ全児童約4,500人の出生時から5歳児健診まで記録であり、乳幼児の成育に関する多くのデータを内包している。今後、研究シーズとして、学内の関心のある先生方と共同研究が行えることを期待している。